

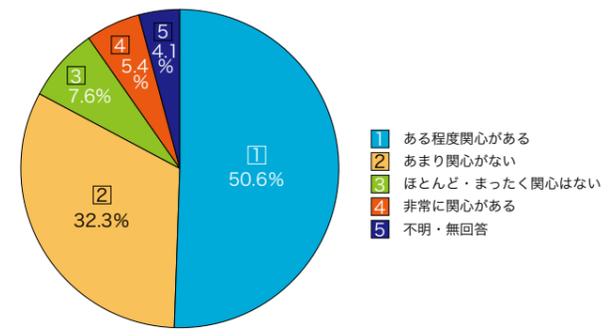


こころやり
通信
(第77号)

男女共同参画に関する 市民意識調査を実施

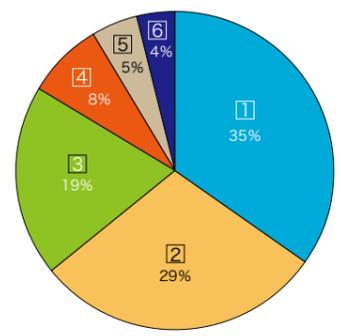
調査結果について

(1) 男女平等や男女共同参画をテーマとする話題への関心について



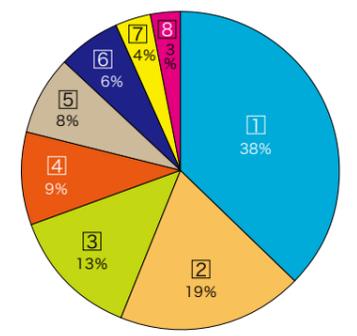
「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」が全体の約56%で、関心がある傾向がみられます。

(2) 「男は仕事」「女は家庭」という考え方について



「反対」「どちらかといえば反対」が全体の64%と高く、性別による固定的な役割分担を否定する人が多くなっています。

(3) 社会(地域)での生活について



全体では「会議や行事などで女性が飲食の世話や後片付けをすることが多い」と回答が最も多く、次いで「特に不平等はない」と答えた人が多くなっています。

アンケート結果を踏まえ 第2次阿南市男女共同参画 基本計画を策定

調査結果からは、「男女共同参画の認識が広がりつつあるものの、実際の家事や育児は女性に役割が偏っていること」や、「社会通念や慣習、しきたり等において、固定的な性別役割分担意識が根強く残っていること」が浮き彫りになりました。こうしたことを踏まえ、今後本市が取り組むべき課題や方向性について6つの目標を掲げました。これらを基に、平成26年3月末までに「第2次阿南市男女共同参画基本計画」を策定する予定です。

① 政策や方針決定過程への 共同参画の促進

活力ある豊かな社会をつくるため、あらゆる活動に男女がともに責任を持って積極的に参画するとともに、多様な意見が意思決定過程に反映されることが必要です。

② 家庭生活における男女共同参画 の推進

男女がともにいきいきと暮らせる共同参画社会の形成には、市民一人ひとりが家庭生活において、ともに責任ある個人としてそれぞれの活動に参画していくことが必要です。

③ 地域における連携・協力による 男女共同参画の推進

誰もが個人として尊重され、自立していきいき暮らす人たちが支え合っている男女共同参画のまちづくりには、市の施策とともに市民や民間団体、事業者の自主的な活動の果たす役割が重要です。また、防災に関する施策を推進するうえで男女の視点から、ともに安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを進める必要があります。

④ 働く場における男女共同参画 の推進

働く場における男女共同参画の推進にあたっては、市、市民、事業者、団体等が協働により連携の強化を図りながら、それぞれの役割を積極的に担うことが大切であり、「阿南市男女共同参画推進条例」においても、市の責務、市民の役割とともに事業者の役割がうたわれています。

⑤ 男女間における暴力の根絶と 人権の尊重

男女共同参画社会基本法では、男女の人権の尊重を男女共同参画社会形成の基本理念の一つとしています。一人ひとりの存在をかけがえのないものとして認め合い、個人としての人格が尊重されることが個性と能力を発揮して、こころ豊かに生きる社会をつくるための基本となります。男女が互いに尊重し、セクシュアルハラスメント、DV等暴力を許さないという意識を社会に浸透させることが求められます。

⑥ 生涯を通じた男女の健康づくり

男女が互いの身体的性差を十分に理解し合い、人権を尊重しつつ、相手に対する思いやりを持って生きていくことは大変重要なことです。ともに生涯を通じて健康に過ごすことができるよう、学校や生涯学習講座、健診の機会等で教育を行うとともに、健康の維持に取り組んでいく必要があります。